

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第6部門第3区分  
 【発行日】平成25年4月11日(2013.4.11)

【公開番号】特開2012-32960(P2012-32960A)  
 【公開日】平成24年2月16日(2012.2.16)  
 【年通号数】公開・登録公報2012-007  
 【出願番号】特願2010-171050(P2010-171050)  
 【国際特許分類】

G 0 5 B 19/416 (2006.01)

【 F I 】

G 0 5 B 19/416 K

【手続補正書】

【提出日】平成25年2月25日(2013.2.25)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0083

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0083】

次に、駆動制御部14が、移動量算出部22によって算出された単位時間移動量 $dP$  [axis] に応じて各駆動装置102c, 106b, 108b, 110bを駆動する(ステップS12)。この際、駆動制御部14は、基準単位時間(本実施形態では1msec)当たり各支持体102b, 106a, 108a, 110aを前記単位時間移動量 $dP$  [axis] だけ移送することを指示するためのサーボ指令パルスを各移動軸毎に作成し、その作成した各移動軸毎のサーボ指令パルスを各駆動装置102c, 106b, 108b, 110bのうち対応するものへそれぞれ出力する。これにより、各駆動装置102c, 106b, 108b, 110bのサーボモータは、駆動制御部14からのサーボ指令パルスに従って1つの基準単位時間当たり前記単位時間移動量 $dP$  [axis] だけ支持体102b, 106a, 108a, 110aのうち対応するものを対応する移動軸方向へ移送する。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0087

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0087】

そして、加減速要求監視部10は、停止信号発信部124bから発信される緊急停止信号を検知して緊急停止ボタン124aが押されたと判断した場合には、緊急停止要求を発行し(ステップS106)、その後、前記ステップS102の処理を再度行う。一方、加減速要求監視部10は、緊急停止ボタン124aが押されていないと判断した場合には、次に、オーバーライドダイヤル128aが回動されたか否かを判断する(ステップS108)。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0089

【補正方法】変更

## 【補正の内容】

## 【0089】

また、加減速要求監視部10は、前記ステップS102の判断において工作機械が連続運転中ではないと判断した場合には、前記緊急停止要求により各駆動装置102c, 106b, 108b, 110bによる各支持体102b, 106a, 108a, 110aの移送が停止中であるか否かを判断する(ステップS112)。

## 【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0090

【補正方法】変更

## 【補正の内容】

## 【0090】

加減速要求監視部10は、各支持体102b, 106a, 108a, 110aの移送が停止中であると判断した場合には、次に、再始動ボタン126aが押されたか否かを判断する(ステップS114)。この際、加減速要求監視部10は、再始動信号発信部126bから発信される再始動信号を検知して再始動ボタン126aが押されたと判断した場合には、再始動要求を発行し(ステップS116)、その後、前記ステップS102の処理を再度行う。また、加減速要求監視部10は、再始動ボタン126aが押されていないと判断した場合には、再始動要求を発行することなく、前記ステップS102の処理を再度行う。

## 【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0141

【補正方法】変更

## 【補正の内容】

## 【0141】

移動対象物の加速動作を行う場合の速度変更時単位時間変動関数 $g(t)$ は、速度変更期間 $time$ の始期(移動量算出部22が速度変更要求を受けた時点)において移動対象物が一定速度で移動している場合には、例えば図16に示すような曲線で表される。一方、速度変更期間 $time$ の始期において移動対象物が加速中である場合に、さらにその移動対象物の加速動作が実行される場合の速度変更時単位時間変動関数 $g(t)$ は、図17に示すような曲線で表され、速度変更期間 $time$ の始期において移動対象物が減速中である場合にその移動対象物の加速動作が実行される場合の速度変更時単位時間変動関数 $g(t)$ は、図18に示すような曲線で表される。

## 【手続補正6】

【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図2

【補正方法】変更

## 【補正の内容】

【図2】

